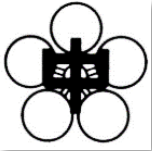


<校訓>白梅の においゆたかに 明るく強く 毎日必ず 一步前進



輝く未来へ

教育目標「自ら学び 創造する生徒」「豊かな心で 思いやりのある生徒」「ねばり強く 健康な生徒」

板橋区立加賀中学校
学校だより
令和2年度 第10号
令和2年9月14日
校長 水谷 智子

いじめ撲滅 命輝く学校へ

二学期が始まって三週間。感染予防に努めながらも、友達との関わりが増えてきました。そんな中、7年（中1生）では、学活や特別の教科 道徳の時間を使って“いじめ”について考え、『〇組いじめゼロ宣言』に向けて ～いじめ撲滅月間の取り組み～ に取り組んでいます。

いじめについては、小学校の時から考える機会がたくさんありました。いじめられた経験のある生徒、身近で見ながら何もできなかったという生徒もいます。最近、世間では、SNS 上での誹謗中傷が原因でつらい思いをしている人がいるというニュースも聞かれます。

ところで、先日の全米オープンテニス大会では、大坂なおみ選手が優勝しました。大坂選手の四大大会での優勝は3回目となり、世界ランキングも第3位に上昇、大躍進を続けています。その大坂選手は、今回の大会で、人種差別で被害に遭った黒人の名前入りのマスクを着用しました。彼女は、「テニスプレーヤーである前に一人の黒人女性である」として、差別に対する彼女なりの抗議行動をとったのです。1回戦に勝利したあと、彼女は「決勝に進むために7枚を用意した。7人の数は少ないが、すべてを見せたいので頑張りたい」と語り、7回の試合に勝って、見事“優勝”という快挙を成し遂げました。彼女の行動に対しては「スポーツに政治を持ち込むな」と批判する人もいますが、彼女は「これは人権の問題です」と反論し、発信を続けています。

私たちの周りにも、いろいろな『人権侵害』があります。『人権侵害』とは、『人が自分らしく生きる権利が守られないこと』で、いじめもその一つです。いじめは、当事者だけの問題ではなく、周りの人たちの振る舞い方によってその様相が変わっていきます。「見て見ぬふりをする」「なかったことにする」「関わらない」、周りがそんな人たちがばかりだと、いじめはだんだん見えなくなっていきます。これが『いじめの透明化』です。そんな中で、傷つき、悩み、つらい思いを抱えて、自分らしく生きることができなくなっていく……。そんな人を、この学校から出たくはありません。

困ったことがあったら、勇気を出して誰かに相談してみてください。助けを求めることは恥ずかしいことではありません。一人で抱え込まないで誰かに助けを求める『援助希求力』は自立のための大切な力です。友達が困っていることに気づいた人は、そっと寄り添ってあげてください。そばに居るだけで、話を聞くだけで、友達の力になれます。そして、誰かに繋いでほしいと思います。

私のめざす学校像は、『命輝く学校』『笑顔あふれる学校』『ともに伸びゆく学校』です。『命輝く学校』とは、『健康・安全・人権・個性が保障され、一人一人が大切にされる学校』です。「生徒一人一人のかけがえのない命を大切に育みたい」「誰もがのびのびと自分らしさを伸ばせる居場所を確保したい」、そんなことを思いながら、加賀中生の生活を毎日見守っています。

さて、9月19日（土）には、7年（中1生）の各クラスで『〇組いじめゼロ宣言』を決めます。どんな宣言ができるでしょうか？ そして、そのゼロ宣言をどのように具体的な実践・行動につなげていくのでしょうか？ 一人一人の生徒が、『自ら学び、考え、表現し、責任を持って行動する』ことができるよう、それを学級、学年、学校全体に広げていけるよう、期待しています。命輝く学校をみんなで創りましょう。

◎花壇整備

9月5日(土)の午前中、学校支援地域本部主催で花壇整備を行いました。朝から日差しの強い中、男子バレーボール部、野球部、男子バスケットボール部の生徒43名、花壇整備ボランティア9名、教員6名の計58名が参加して、1時間ほどで、花の苗の植替え作業を行いました。

例年2回植替え作業を行っていますが、今回は一年ぶりの作業できれいな花が植えられ、素敵な花壇になりました。手伝ってくれた皆さん、ありがとうございました。



◎小6保護者説明会

9月9日(水)に、小6保護者説明会を行いました。密を避けて体育館での実施となりましたが、暑い中、約100名の保護者の皆様にご参加いただきました。

校長からの学校の概要説明(学校HP掲載中)、教務・生活各主任からの説明に続けて、生徒会が作成した部活動紹介動画もご覧いただきました。

今年は、小6の皆さんに学校の様子を見ていただく機会がなかなかありませんが、学びのエリアの小学校には学校紹介・部活動紹介の動画を配信しています。本校の見学を希望される方は、個別に対応いたしますので、ご連絡ください。



◎学びのエリア研修会

9月10日(木)の午後、今年度第1回白梅学びのエリア研修会が行われました。今回は7年(中1生)の授業(国・数・英)に、小学校の先生がT2で入る乗り入れ授業も行いました。小学校の先生方に、中学生になって成長した卒業生の姿や中学校の授業の様子を見ていただいた後、『小中の学びの連続性』について小中の教員が各教科に分かれて話し合いました。



小学校の先生方からは「落ち着いた学習に取り組んでいる中学生の様子

子を見られて安心した」という声もありました。

具体的に小中で何をどう積み上げていくのか、このエリアの子どもたちに必要なことは何か、今後も3校で研究を深め、「学びのエリアの子どもたちを小中9年間で育てていく」という意識をもって、小中一貫教育を推進して参ります。

◎留学生交流

9月11日(金)の放課後、英語部の活動で、留学生との交流を行いました。本校では、一昨年度より東大工学部土木科大学院の留学生との交流授業を行っています。今回は、留学生の自宅(都内各地)とインドと本校のパソコン室をつなぎ、ZOOMを使って英語部の活動の中で行いました。オンラインのビデオ通話で「いつでも」「どこでも」「誰とでも」繋がる体験ができました。



生徒達は、緊張しながらも初対面の留学生との会話を楽しんでいました。相手の話す英語が全部はわからなくても、聞き取れた単語から類推すれば、なんとなく理解できるという新鮮な発見もありました。ALTの先生の授業とも違った経験でした。また、今回の経験から、「さらに英語力を高めて外国の人とコミュニケーションがとれるようになりたい」と英語学習に対するモチベーションが上がった部員も多かったようです。

来月には全校生徒一人一人にGoogleのアカウントが配られ、このような活動がしやすくなります。部活動に限らず、授業の中でもオンラインのメリットを生かした学習活動を展開できるよう、今回の取組を検証し、ステップアップを図っていきたいと考えています。

お知らせ

9月19日(土)の土曜授業プランは保護者公開になります。先日お配りした名札を着用し、ご来校ください。(密を避けるため、入校制限をさせていただきます。詳細はHPに掲載中)

白梅フェス企画が始まりました!
第1弾は、「10月1日野外フェス」
(by 吹奏楽部) 体育的行事や
文化的行事についても企画進行中
です。楽しみだもん!

